

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393400128
事業所名	グループホームにこやか

【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	評価
	①ホームの近隣にある児童センターを通じた交流が行われている他、保育園との交流の機会もつくられている。また、ボランティアの方がホームに訪問する交流も行われたり、地域の美容院の利用も行われている。	○
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3)	評価
	①会議の定期的で開催しており、行政関係者の出席も得られている。 ②会議の際には、運営状況を分かりやすく資料にまとめて報告しており、ホームへの理解を深めてもらっている。また、会議には、母体医療機関の医師でもある法人代表者も出席しており、医療面に関する助言等にもつながっている。	○
重点項目 ③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	評価
	①管理者は、運営推進会議の案内等を直接担当窓口に行ったり、市の介護相談員の訪問が得られていることで、定期的な情報交換等につなげている。また、地域包括支援センターとの情報交換も行われている。	○
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	評価
	①家族とは、ホームの行事を通じた交流を行っており、管理者により意見等の把握が行われている。 ②家族による料金等の支払いを病院の窓口としていることで、母体の医療機関にも意見等を言うことが可能である。 ③定期的なホーム便りは今後のテーマでもある。	○
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	—	—	—	—	×	○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

外部評価項目	確認事項
	(例示)
2. 事業所と地域のつきあい	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。